

トークセッション & 映画「写真甲子園 0.5 秒の夏」上映会 「つなげる、つながる映像のチカラ」 ー東川スタイルの映画づくりー

1/30 水
17:00~
慶應 SFC
θ 館

北海道のほぼ中央に位置する東川町。日本最大の大雪山国立公園の最高峰旭岳の麓に位置し、豊かな自然と田園的景観に恵まれた地域です。

1985 年に世界にも類をみない「**写真の町**」、を宣言し、「自然」・「文化」・「人」それぞれの出会いを大切に「写真映りのよいまち」を進め、2014 年、「**写真文化首都**」を宣言。写真文化の中心地として、「世界中の写真、人々、そして笑顔に溢れる町づくり」に取り組んでいます。

その東川町でつくられた映画「**写真甲子園 0.5 秒の夏**」。

こだわりの映画づくり、日本全国の映画館でのロードショー、多言語翻訳で**世界各地の上映会**も開催。日本と世界での上映活動を通じて、**東川の魅力や価値の検証**も行ってます。

1/30(水) 慶應義塾大学 SFCにて、**映画の上映会**と、映画づくりに関わってきた東川町「東川スタイル課」の職員と SFC 教員(玉村雅敏・小島敏明)らによる**トークセッション「東川スタイルの映画づくり」**を開催します。

中川梨花さん
(総合政策学部 2 年)も出演！



日 時： 2019 年 1 月 30 日 (水) 17 時~20 時 (開場：16 時 30 分)
場 所： 慶應義塾大学 SFC (湘南藤沢キャンパス) θ 館 **参加費：** 無料
主 催： 慶應義塾大学 SFC 玉村雅敏研究室、東川町 (東川スタイル課)
概 要： **【第一部】 トークセッション「東川スタイルの映画づくり」(17:00~17:50)**
玉村雅敏 (総合政策学部 教授) 小島敏明 (政策・メディア研究科 特任教授)
平田章洋 (東川町東川スタイル課長) 柳澤奨一郎 (東川町東川スタイル課)
【第二部】 映画上映「写真甲子園 0.5 秒の夏」(18:00~)



「東川スタイル - 人口 8000 人のまちが共創する未来の価値基準」

(玉村雅敏・小島敏明 編著、産学社 2016)

東川のまちや社会から感じることができる「ふつう」。つまり、東川では当たり前となっている「スタイル」をヒントに、未来社会の価値基準 (スタンダード) を解説。

東川で暮らす人々によって育まれてきた「東川スタイル」。

8000 人のまちに 60 以上のカフェ、飲食店、ベーカリー、セレクトショップ、工房...といった個性的な小さなお店。その多くは、生活価値と経済価値

のバランスをとる、自然なナリワイをしています。

東川町で育まれてきた、こだわりをもちながらも無理のない、自然な「Life(くらし)」と「Work(しごと)」。

東川町には、自然に暮らす、住民の「スタイル」があり、企業、NPO、商工会、JA、役場など、それぞれの「らしさ」を追求した、当たり前のように影響し合っている「スタイル」もあります。

このまちの定住人口は 8382 人(2018/12)。1993 年に 7000 人を割りましたが、地域で培ってきたスタイルが影響し合い、人びとを惹きつけ、2014 年に 8000 人突破。四半世紀で約 20%増加しています。全国唯一の町立日本語学校。約 500 人の留学生が学ぶ町。海外 5 ヶ所にある東川町海外事務所。東川町の一員として活動する海外の方々…。地域経済の活性化を念頭に進めるグローバル戦略にも「東川スタイル」が溢れています。



2019年1月30日(水) 17:00 開始 (開場 16:30)
慶應義塾大学湘南藤沢キャンパスθ館 参加費無料

全国高校写真部日本一を決める大会「写真甲子園」が遂に映画化



今を切り撮れ、一撃必撮！

写真甲子園

0.5 秒の夏

笠 菜月 | 白波瀬海来 | 中田青渚 | 甲斐翔真 | 萩原利久 | 中川梨花

河相我聞 | 緒形幹太 | 平 祐奈

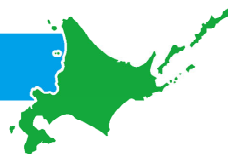
中西良太 | 金山一彦 | 小柳友貴美 | 宮崎秋人 | 北見敏之

立木義浩 | 竹田津実

千葉真一 | 秋野暢子

主題歌：大黒摩季「latitude ～明日が来るから～」(ビーイング) 挿入歌：大黒摩季 with Booooze「Zoom Up★」(ビーイング)

監督・脚本：菅原浩志



SFC 生！

玉村教授も出演！

夏の北海道を舞台に、写真に青春を捧げる高校生たちの熱き姿を描いた物語



来場者には「東川グッズ」を進呈！

(主題歌 DVD、東川スタイル解説資料、大雪旭岳源水など)